



---

株式会社ソフィアホールディングス  
**2022年3月期 通期**  
**決算説明資料**

2022年5月13日  
(東京証券取引所スタンダード:6942)

# 目次

---

1. 2022年3月期 通期 業績概要	.....P.3
- 2022年3月期通期 連結業績	
- 2022年3月期通期 連結損益計算書	
- 2022年3月期通期 販売費および一般管理費	
2. セグメント別業績概要	.....P.7
- インターネット関連事業	
- 通信事業	
- 調剤薬局及びその周辺事業	
3. 業績予想	.....P.15
4. 成長戦略・トピックス	.....P.17
5. 会社概要	.....P.20

---

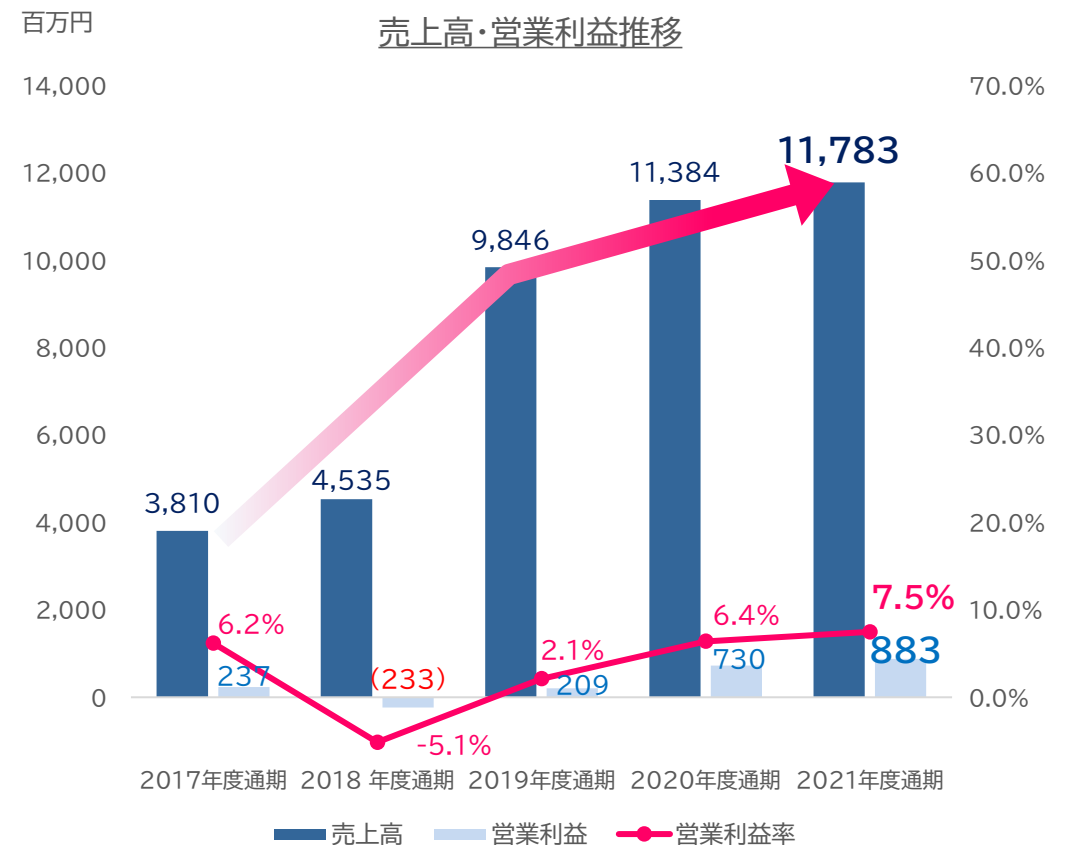
# 1. 2022年3月期 通期 業績概要

# 2022年3月期 通期 連結業績

- M&Aによる事業領域拡大が一巡、事業運営の効率化を推進
- 増収増益、通期として**過去最高の売上高・利益**を達成

(単位:百万円、下段は売上比)

項目	通期 連結累計期間 (2021年3月期)	通期 連結累計期間 (2022年3月期)	前年同期比	
			増減	比率
売上高	11,384	11,783	399	103.5%
営業利益	730 (6.4%)	883 (7.5%)	152	120.8%
経常利益	749 (6.6%)	889 (7.5%)	139	118.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	501 (4.4%)	613 (5.2%)	111	122.2%



# 2022年3月期 通期 連結損益計算書

- インターネット関連事業において内製化による原価低減や、調剤事業において利益率の高い技術料や介護報酬比率が増加したことなどにより、売上総利益以下の利益率が全て改善

(単位:百万円、下段は売上比)

項目	通期 連結累計期間 (2021年3月期)	通期 連結累計期間 (2022年3月期)	前年同期比	
			増減	比率
売上高	11,384	11,783	399	103.5%
売上原価	7,571 (66.5%)	7,777 (66.0%)	206	102.7%
売上総利益	3,812 (33.5%)	4,005 (34.0%)	193	105.1%
販管費	3,081 (27.1%)	3,122 (26.5%)	40	101.3%
営業利益	730 (6.4%)	883 (7.5%)	152	120.8%
経常利益	749 (6.6%)	889 (7.5%)	139	118.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	501 (4.4%)	613 (5.2%)	111	122.2%

# 2022年3月期 通期 販売費および一般管理費

- 販売費および一般管理費は対前年同期比で1.3%増。主要科目は軒並み対前年同期比で減少するも、調剤事業で、免税事業者から課税事業者となった子会社があり、租税公課が増加※  
(※租税公課が増加した一方で、これまで別の費用に含まれていた支払消費税相当額が減少するため、利益へ大きな影響はありません)
- オフィス移転による賃借料減少、内製化による業務委託費の減少により運営コスト削減を実現

(単位:百万円、下段は売上比)

項目	通期 連結累計期間 (2021年3月期)	通期 連結累計期間 (2022年3月期)	前年同期比	
			増減	比率
販売費および一般管理費合計	3,081 (27.1%)	3,122 (26.5%)	40	101.3%
人件費	1,642 (14.4%)	1,665 (14.1%)	22	101.4%
業務委託費	98 (0.9%)	75 (0.6%)	▲23	76.6%
旅費交通費	68 (0.6%)	58 (0.5%)	▲9	86.1%
賃借料	235 (2.1%)	214 (1.8%)	▲20	91.2%
のれん償却費	386 (3.4%)	372 (3.2%)	▲14	96.4%
租税公課	245 (2.2%)	409 (3.5%)	164	167.0%
その他	404 (3.6%)	325 (2.8%)	▲79	80.4%

組織強化に伴う  
採用経費、人件費の  
増加

バックオフィス業務  
内製化による業務  
見直し効果

オフィス移転  
テレワーク推進効果

調剤薬局事業に  
おける控除対象外  
消費税の増加

---

## 2. セグメント別業績概要

# 2022年3月期 セグメント別事業概要

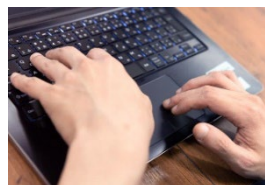
## インターネット関連事業

2022年3月期通期連結累計期間

売上: **1,233**百万円

営業利益: **121**百万円

- システム開発、インフラ構築・保守・運用
- 不動産仲介向けクラウドサービスの提供
- セキュリティ製品販売
- SES(技術者派遣事業)
- オフィスソリューション



## 通信事業

2022年3月期通期連結累計期間

売上: **3,600**百万円

営業利益: **483**百万円

- MVNO※、FVNO※を中心とした情報通信サービス
- ISPの企画、開発、運営
- AI自動音声翻訳機とSIMを組み合わせたオンライン型翻訳サービス

※MVNO、FVNOの説明につきましては、11ページをご参照ください。

## 調剤薬局及び その周辺事業

2022年3月期通期連結累計期間

売上: **7,005**百万円

営業利益: **390**百万円

- 調剤薬局の運営
- 薬剤師、調剤薬局事務員の派遣



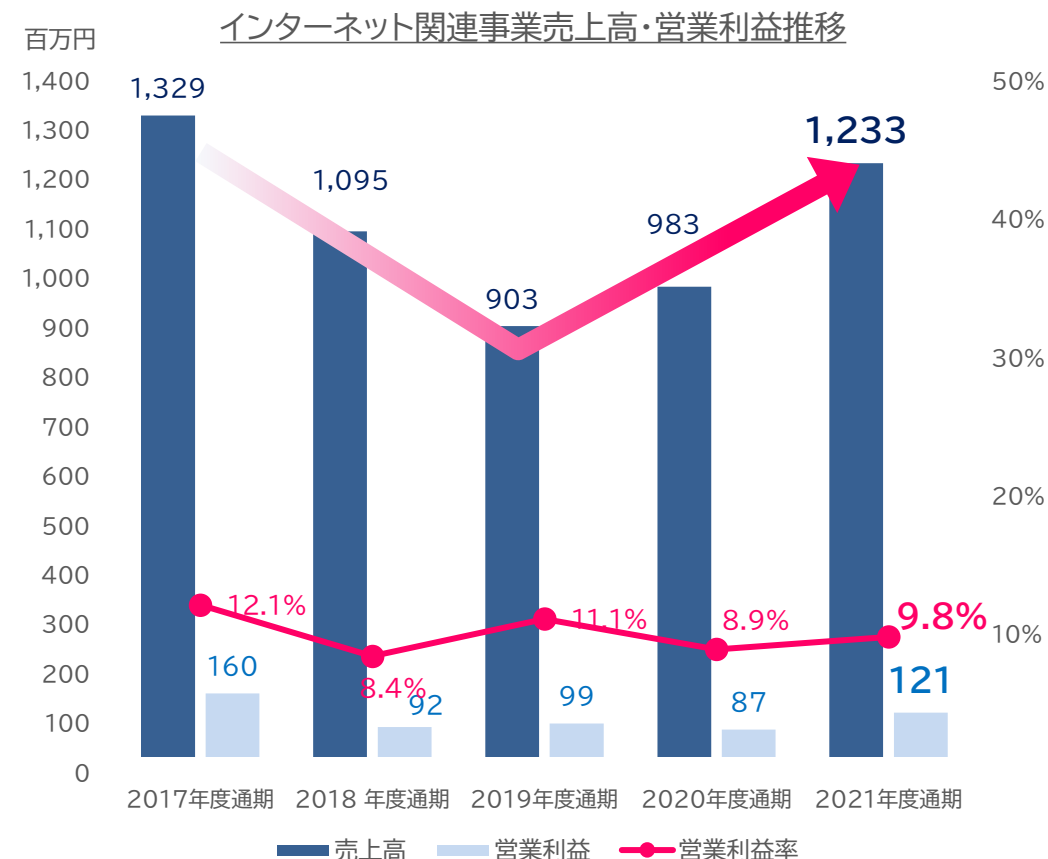


# インターネット関連事業 – 業績概要

- 売上高はSES事業が特に増加、事業譲受したオフィスソリューション事業が順調に立ち上がり、増収に貢献した結果、V字回復を実現
- 利益は外注業務の内製化などによる収益力向上、利益率の高い案件の獲得により増益

(単位:百万円、下段は売上比)

項目	通期 連結累計期間 (2021年3月期)	通期 連結累計期間 (2022年3月期)	前年同期比	
			増減	比率
売上高	983	1,233	250	125.5%
営業利益	87 (8.9%)	121 (9.8%)	33	138.9%



# インターネット関連事業 – 今期の取り組み実績

## システム開発 インフラ構築・保守・運用

- 市場流通情報管理Webシステム構築
- 集荷配送Webシステム新規構築
- BCP対策インフラ基盤構築

## 不動産仲介向け ASPサービス販売

- 不動産仲介向けクラウドサービス **RIMS** のオプション機能開発による顧客単価の向上やインフラ基盤クラウド移行による安定性の向上  
<http://www.rims-info.com/>

## セキュリティ製品販売

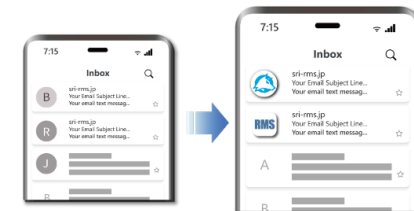
- digicert**® サーバ証明書の販売に加え、メール認証の**新サービス開始**  
(2021年7月 ブランドキーパー)



これからの“企業ブランド保護”の世界基準  
金融詐欺、なりすましメール対策に最適な解決策  
GoogleとDigiCertが主導して開発した”新メール基準”  
電子メールクライアント「送信者」フィールドの横に  
ブランドロゴを表示できます。

Twitterの青いマークや、Instagramの確認済みバッジ同様に、  
メッセージが開かれる前でも貴社のロゴマークを表示することができます。

メールの信頼性レベルを  
飛躍的に向上できる  
「次世代の規格」  
– Brand Indicators for  
Message Identification –



## SES

- 2020年8月に譲受した事業が、年間を通して貢献
- プロパー比率向上による利益率の改善

## オフィスソリューション

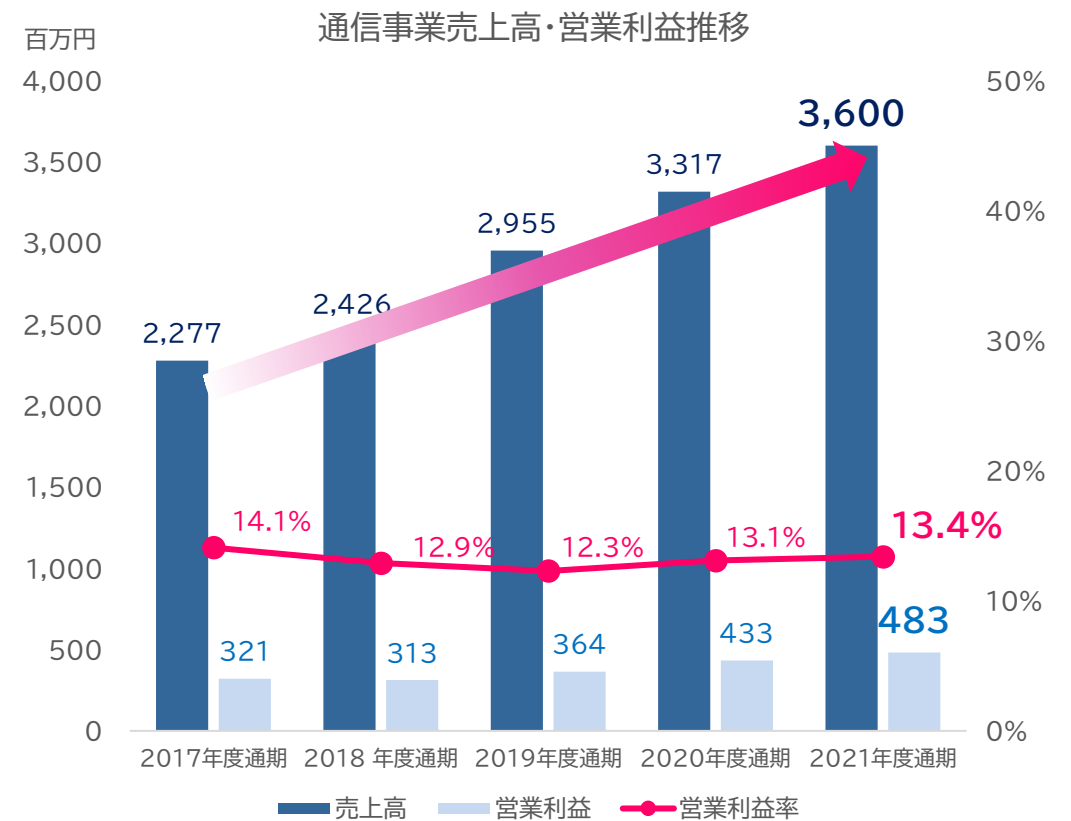
- 2021年4月に事業譲受
- オフィス・クリニックの内装やLAN工事対応および、それらの工事に伴う、サプライ品やネットワーク機器の販売

# 通信事業 - 業績概要

- MVNO※1は自社サービスに加えMVNO事業者支援サービスが順調に顧客を増やし増収増益に貢献
- FVNO※2は着信課金※3サービスの通信量が増加したことで増収増益に貢献

(単位:百万円、下段は売上比)

項目	通期 連結累計期間 (2021年3月期)	通期 連結累計期間 (2022年3月期)	前年同期比	
			増減	比率
売上高	3,317	3,600	283	108.5%
営業利益	433 (13.1%)	483 (13.4%)	50	111.6%



※1 MVNO: Mobile Virtual Network Operatorの略。自社で無線通信回線設備を持たず、他の移動体通信事業者から借りてあるいは再販を受けて移動体通信サービスを提供する事業者。  
 ※2 FVNO: Fixed Virtual Network Operatorの略。自社で固定回線のネットワークを持たず、他の事業者から借りてあるいは再販を受けて固定通信サービスを提供する事業者。  
 ※3 着信課金: 着信トラフィック集客により通信キャリアからインセンティブを受け取るビジネスモデル。

# 通信事業 – 今期の取り組み実績

## MVNO

既存ユーザ満足度向上

- サービスの安定供給やコンテンツ拡充

MVNO事業者支援サービス  
拡大

- 新規立ち上げや、MVNO事業者向け受注システム「Sim Orders」等のツール導入支援

新規取り組み

- キャリア5G、ローカル5Gネットワーク技術を用いたサービスの開発
- 医療IT向けIoTデバイスの開発

## FVNO

既存ユーザ満足度向上

- サービスの安定供給やコンテンツ拡充

着信課金サービス

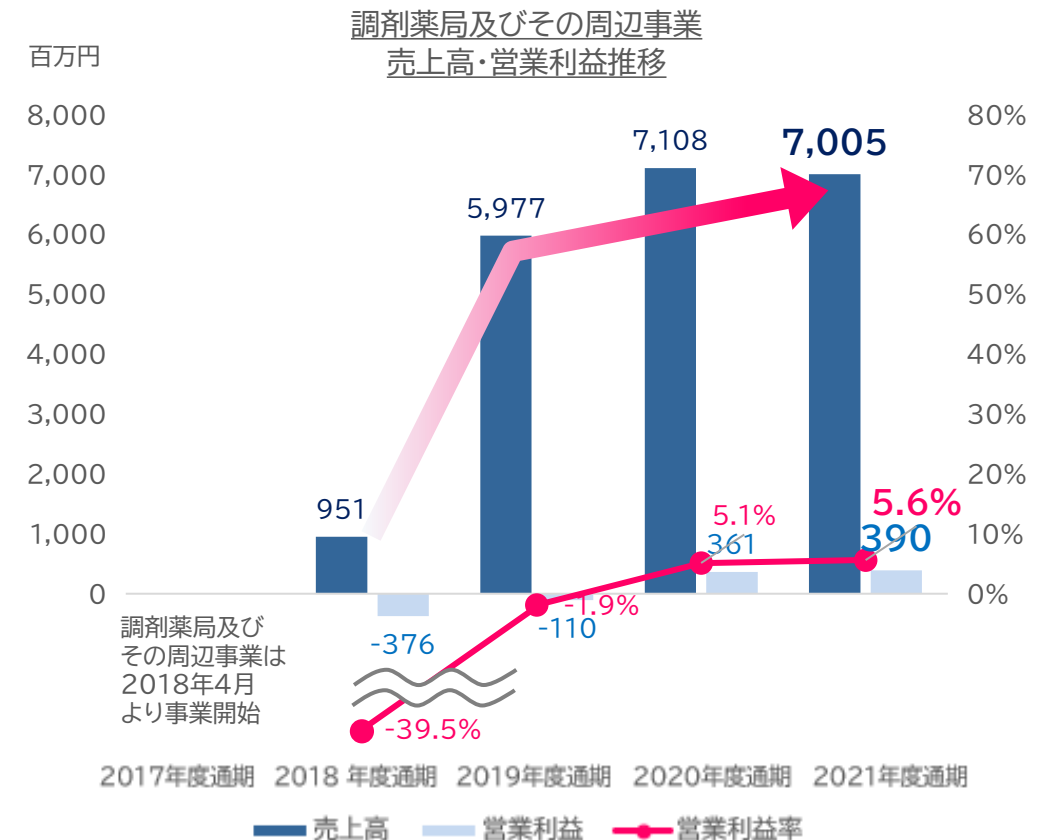
- 取引先の分散化が進展し、全体の売上が増加

# 調剤薬局及びその周辺事業 – 業績概要

- 売上高は一部店舗の譲渡や、2021年4月の薬価改定の影響等により微減
- 営業利益は譲渡した店舗に係る損失の減少や、利益率の高い技術料や介護報酬の獲得などにより増益

(単位:百万円、下段は売上比)

項目	通期 連結累計期間 (2021年3月期)	通期 連結累計期間 (2022年3月期)	前年同期比	
			増減	比率
売上高	7,108	7,005	▲103	98.5%
営業利益	361 (5.1%)	390 (5.6%)	28	107.9%



# 調剤薬局及びその周辺事業 – 今期の取り組み実績

## 事業運営体制の安定化と更なる拡大

### 既存店舗 効率化

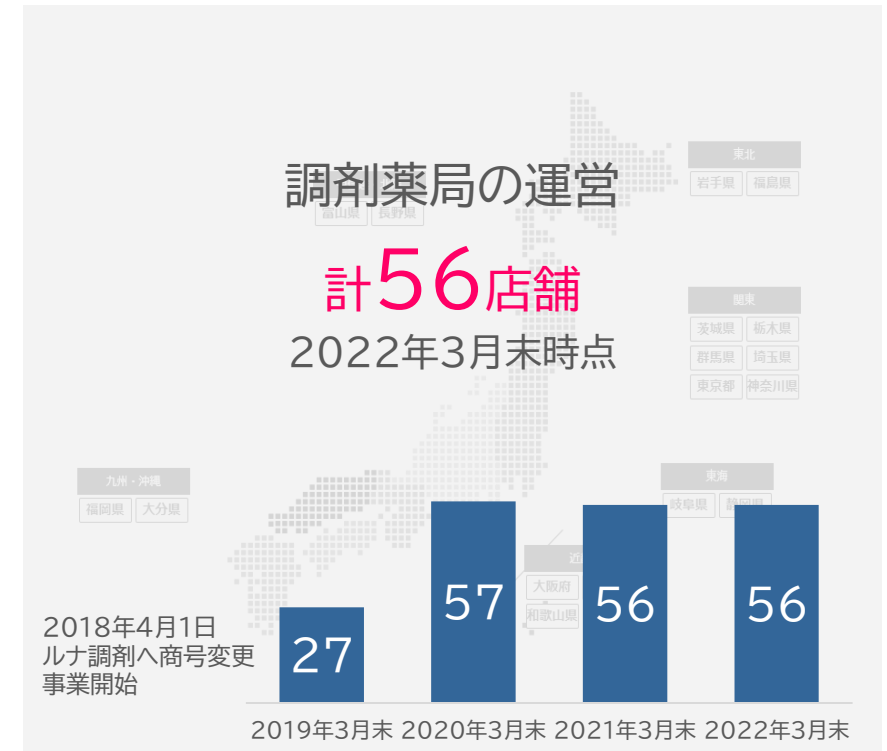
- 適正な人員配置による効率化
- 利益率の高い技術料や介護報酬の獲得が拡充

### 新規出店 M&A

- M&A、新規出店による急速な事業拡大から、事業基盤の安定化を図った
- 1店舗を新規出店、1店舗を譲渡し56店舗となった

### 組織 強化

- 優秀な人材(経営幹部、薬剤師)の登用・育成
- 安定的な薬剤師の確保



---

## 3. 業績予想

# 2023年3月期 通期業績予想

- 過去最高の売上高、営業・経常利益の更新を見込む
- 調剤事業における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止等の支援金が減ることにより、経常利益率は微減の見込
- 2023年3月期については、繰延税金資産の回収可能性の見直しを保守的に見込んでおり、税効果適用後の法人税等の負担率が2022年3月期より上昇することから、営業利益や経常利益は前期比で増加するものの、当期純利益は減少する見込

(単位:百万円、下段は売上比)

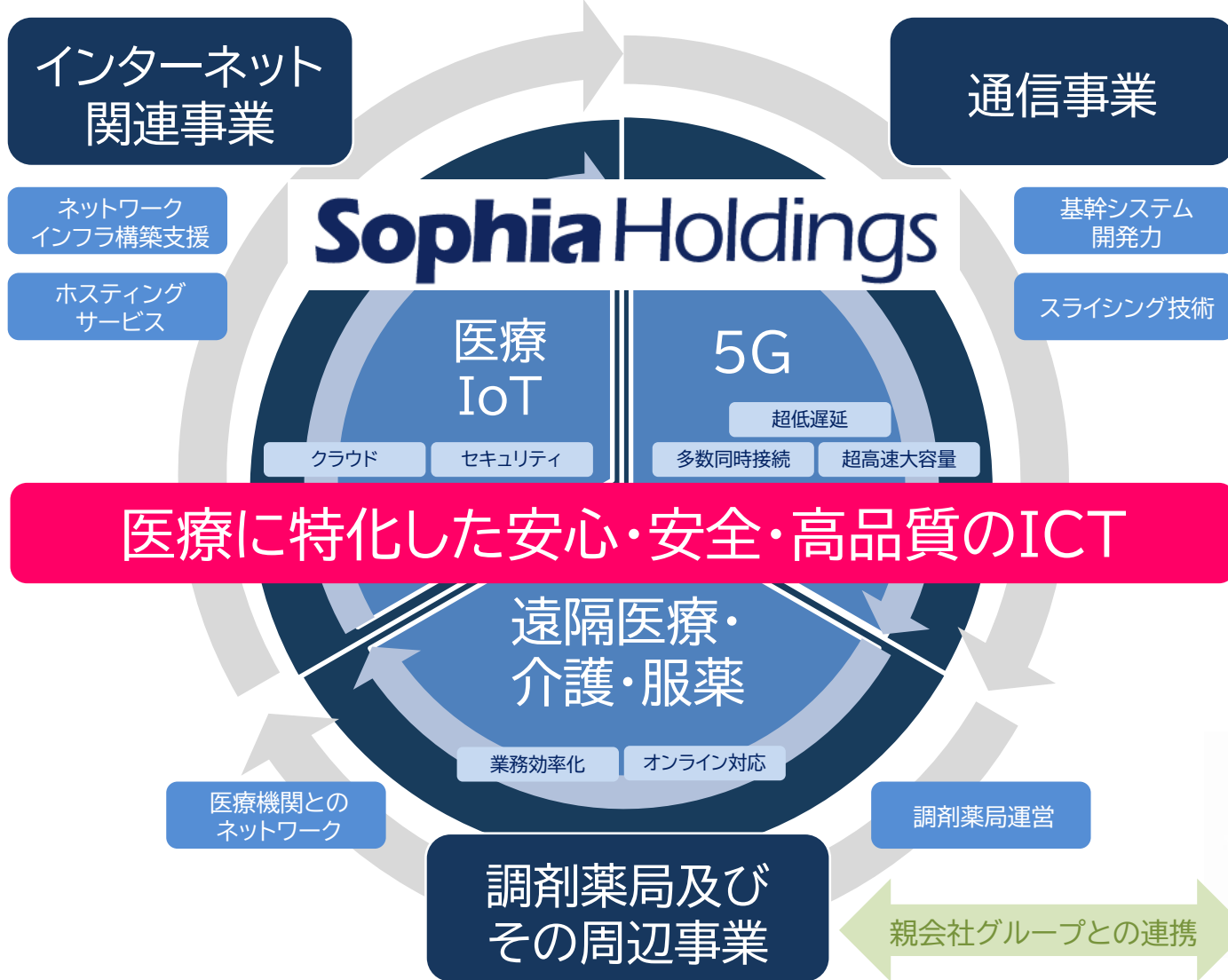
項目	通期実績 (2022年3月期)	通期業績予想 (2023年3月期)	前年同期比	
			増減	比率
売上高	11,783	12,145	361	103.1%
営業利益	883 (7.5%)	902 (7.4%)	18	102.1%
経常利益	889 (7.5%)	893 (7.4%)	3	100.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	613 (5.2%)	489 (4.0%)	▲124	79.7%



---

## 4. 成長戦略・トピックス

# グループ成長戦略の実現



グループ成長戦略の実現に向けた  
**医療特化型**  
**ソフィア5Gソリューション**  
の提供を目指しオンリーワンの価値と  
グループシナジーの創出に取り組む



**E-BONDグループ**  
E-BOND GROUP

所有株式数割合:72.62%

※発行済株式(自己株式を除く。)の総数に対する所有株式数の割合(2022年3月末現在)

# トピックス

- 2021年12月 株式会社サイバービジョンホスティング(以下、CVH)  
2021年年度の「Digicert Partner of the Year for APAC」を受賞



DigiCertとは  
米デジサート・インクは、認証や暗号化の為の拡張可能な  
TLS/SSL、IoT、PKIセキュリティソリューションのグロー  
バルリーダーです。

CVHはDigiCertの日本の正規代理店としてデジタル証明  
書、セキュリティソリューションを提供しております。

DigiCert “Partner of the Year for APAC”(デ  
ジサート パートナーオブザイヤー for APAC)とは  
過去一年間を通じ、DigiCertとのパートナーシップのもと、  
最も優れた実績を残した各地域のパートナーに贈られる  
アワードです。  
成長率、マーケティング活動、顧客満足度、貢献度について総  
合的な功績を評価し表彰されます。



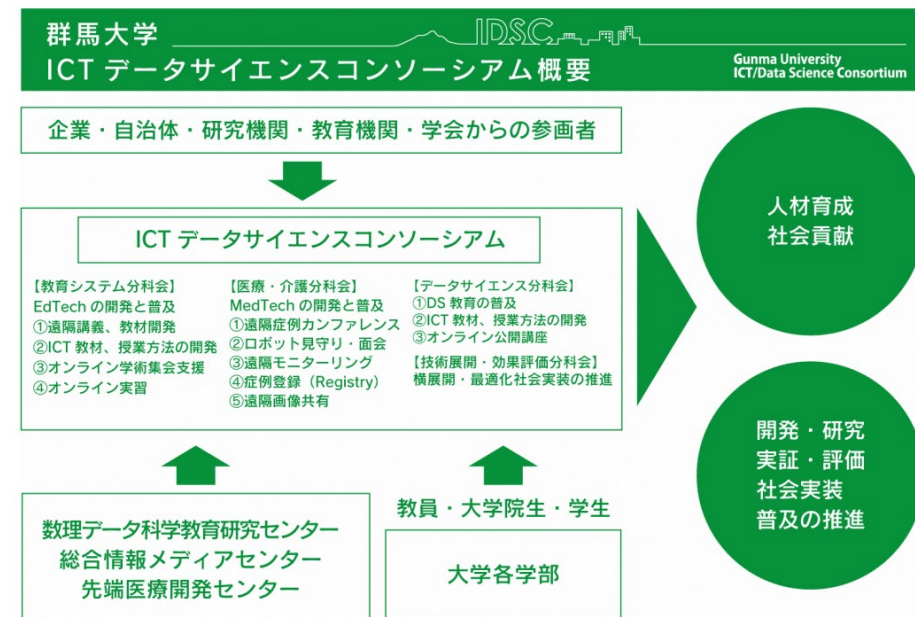
関連ニュースリリース: [https://www.sophia.com/pdf/cvh\\_pr\\_211222.pdf](https://www.sophia.com/pdf/cvh_pr_211222.pdf)

- 2022年1月 株式会社ソフィアホールディングス  
「群馬大学ICTデータサイエンスコンソーシアム」に参画

**群馬大学 ICT データサイエンスコンソーシアム**  
学術的な課題解決へのアプローチと現実社会の課題との整合性を図りつつ  
論拠を基にした実証実験の実施を経て開発された製品・サービス

当社グループが掲げる医療・周辺領域の課題解決貢献への実現期待値も高く、  
また、従来の製品のスペックアップ、及びサービス力の向上が図れる

当社グループが取組む医療・周辺領域のICT・IoTソリューション、サービスの推進



---

## 5. 会社概要

# 会社概要(2022年3月末時点)

社名	株式会社ソフィアホールディングス(SOPHIA HOLDINGS CO.,LTD.)
所在地	神奈川県横浜市港北区新横浜2-15-12 共立新横浜ビル5階
代表者	代表取締役社長 飯塚 秀毅
資本金	2,358百万円
事業内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ インターネット関連事業</li><li>・ 通信事業</li><li>・ 調剤薬局及びその周辺事業</li><li>・ その他</li></ul>
主な連結子会社	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ソフィア総合研究所株式会社</li><li>・ 株式会社アクア</li><li>・ 株式会社サイバービジョンホスティング</li><li>・ 株式会社ソフィアテック</li><li>・ ソフィアデジタル株式会社</li><li>・ ルナ調剤株式会社</li></ul>
従業員数	単体:9名 / 連結:209名
設立	1975年8月11日
決算期	3月末

# 会社概要(2022年3月末時点)

上場市場	東京証券取引所 JASDAQ ※2022年4月より「東京証券取引所 スタンダード」に移行しております										
証券コード	6942										
発行済株式数	2,737,720株										
株主総数	1,089名										
株主分布状況 (所有株式数の割合)	<table><tr><td>金融機関</td><td>0.208%</td></tr><tr><td>金融商品取引業者</td><td>4.075%</td></tr><tr><td>個人その他</td><td>23.645%</td></tr><tr><td>外国法人等</td><td>0.523%</td></tr><tr><td>その他の法人</td><td>71.547%</td></tr></table> <p>(注)</p> <ol style="list-style-type: none"><li>自己株式48,950株は「個人その他」に489単元含めて記載しております。50株は単元未満株式の為、除いて記載しております。</li><li>「その他の法人」の中には、株式会社証券保管振替機構名義の株式が3単元含まれております。</li><li>所有株式数の割合について、小数点第4位以下を切り捨てており、各項目の比率を加算しても100%にならない場合があります</li></ol>	金融機関	0.208%	金融商品取引業者	4.075%	個人その他	23.645%	外国法人等	0.523%	その他の法人	71.547%
金融機関	0.208%										
金融商品取引業者	4.075%										
個人その他	23.645%										
外国法人等	0.523%										
その他の法人	71.547%										

# 免責事項

---

本資料に含まれる将来の見通しにつきましては、現在入手している情報に基づいた当社の判断であり、不確定要素を含んでおります。

実際の業績は、様々な要素により見通しとは異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向等が含まれますが、これらに限定されるものではありません。

また、本資料は投資勧誘のために作成されたものではありません。

投資を行う際には、投資家ご自身の判断で行うようお願い申し上げます。

株式会社ソフィアホールディングス  
経営企画室 IR担当

お問い合わせフォーム <https://www.sophia.com/contact/>

---

ソフィアグループは、たえずお客様のニーズを先取りし、  
先進的なITサービスによる新しい価値の創造を通して、  
社会貢献することを目指します。

**Sophia** Holdings